第2回盛岡カーリングクラブチャンピオンズリーグ要項

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １ | 大会名 | 第2回盛岡カーリングクラブチャンピオンズリーグ |
| ２ | 主 催 | 盛岡カーリングクラブ |
| ３ | 主 管 | 盛岡カーリング協会 |
| ４ | 共 催 | 盛岡市 |
| ５ | 会 場 | みちのくコカコーラボトリングリンク（盛岡市アイスリンク) |

６ 開催期間 2020年2月8日（土）、9日（日）（予定）

※応募チームが4チーム以内の場合は9日（日）のみ、5チーム以上の場合は2日間の開催とします。

７ 募集チーム数 最大8チーム

８ チーム構成

・チームは男子のみ、女子のみ（混合は不可）とし、構成員は全て盛岡カーリングクラブの会

 員であることを要する。

・チームの登録は、選手3名以上6名以内（１試合当たり出場可能人数は5名を上限とする）、コーチ1名以内とする。ただし、コーチは「日本カーリング協会公認カーリングコーチ1（旧：指導員）」以上の資格を有すること。

９ 参加費 １チーム 5,000 円（予定）

 ※用具のレンタル料は含まない（用具レンタルの場合は利用者が各自アイスリンクへ支払う）。

1. 競技方法等
2. 日本カーリング協会競技規則及び本大会競技規則による。

②　（公社）日本カーリング協会の「ユニフォーム規定」は適用しないが、可能な範囲でそろえることが望ましい。

1. スウィーピング用具については、WCF認定ブラシパッドを使用すること。
2. 試合方式は参加チーム数により定める。
3. 1試合のエンド数は6エンドとする（タイマー75 分流しっぱなしとし、0になった時点のエンドで終了とする）。同点時は引き分けとする。
4. 各チームに4分間の試合前練習の時間を与える。終了後、時計回り、反時計回り2投のLSD を行う。LSD の数字の低いチームが先攻後攻の選択権を有する。LSD の数値が同じ場合（両チームともハウスに入らなかった場合を含む）はコイントス等で先攻後攻を決めること（ハウスに入らなかった場合の数字は 185.4 ㎝とする）。

リーグ戦におけるLSD 責任投球回数は１投とする（2投する者は、時計回り、反時計回り1投ずつとなるようにすること）。

⑦　セルフジャッジとするが、時間の使い過ぎ、アイスダメージ等その他の警告等が出ないように両チーム協力してスムーズな進行を心がけること。

⑧　相手スキップに報告することで、次のエンドより選手の交替及び投球順を変更できる。一度試合を退いた選手は、当該試合に再び出場することは出来ない。

⑨　試合結果については、所定の記録票に記入し、両チームのスキップが確認・署名すること。試合結果は勝利チームが責任を持って大会事務局へ報告すること。

⑩　競技方法及び対戦カードは大会事務局に一任とする。

⑪ 予選順位の決定は勝ち点制で行う。勝ち点の内容については以下のとおりとする。勝ち　5点、引き分け　2点、負け　0点

・勝ち点数が並んだ場合は、以下の通りとする。
ａ 当該チーム間の直接対決結果

ｂ 三つ巴等で直接対決では決着がつかない場合、予選 DSC 値（LSD の合計のうちワーストカットした後の平均）。

ｃ ｂでも決着がつかない場合は、代表者2名（回転は別々）の LSD の合計値（LSD は2人以上いることを必要とする）。

⑫ 協議事項が発生した場合などは大会事務局に一任とする。

1. その他

・順位については男女混合とする。

・優勝チームには舘山杯を授与する。また、3位以上を表彰する。

・セルフジャッジとするため、試合中に審判等は配置しない。計測等は当事者間で行うこと。審判資格保有者がいる場合は、資格保有者が優先的に行うこと。

1. 盛岡アイスリンクメモリアルカップの出場権等について

・盛岡市アイスリンクメモリアルカップは World Curling Tour（WCT）のポイントが得られる大会である。そのため WCT 登録チームを優先する。WCT への登録方法について不明な点がある場合には、大会事務局に問い合わせをすること。

・盛岡カーリングクラブで所有している枠として、男女それぞれ上位2チームに出場権を与える。

・第6回盛岡市アイスリンクメモリアルカップは男子大会をR2.6.6-7、女子大会を6.27-28に開催を予定している（日程は利用調整会議により変更になることがあります）。

・盛岡アイスリンクメモリアルカップに出場する場合は、本大会に出場登録した6名のうち、2名以上のメンバー変更は認められない。

1. World Curling Tour Japan について

・北米中心の WCT とヨーロッパ中心のチャンピオンズツアー（CCT）が統合された。また、ポイント制度(WCT スコアリングシステム＝Order of Merit)も統合され、世界 250 以上の試合結果を元にしたワールドワイドなランキングシステムの運用が開始された。2018 年８月、世界カーリング連盟が、WCT ランキングシステムを採用し、従来のグランドスラム、WCT、WCT-D は、チャンピオンズシリーズ、グランドスラム、マスターシリーズ、チャレンジャーシリーズと名称変更されることとなった。

・これに伴い、アジア・パシフィック地域を統括する WCT Japan が組織化され、盛岡市アイスリンクメモリアルカップもその一翼を担うこととなった。

・盛岡市アイスリンクメモリアルカップは旧 Asia Pacific Curling Tour（WCT-D）の大会であったが、2019年よりWCT チャレンジャーシリーズとして開催している。

・世界カーリング連盟が WCT ランキングを採用し、日本カーリング選手権でもWCTランキング最上位チームに出場枠が付与されたたことにより、強豪チームが既に盛岡市アイスリンクメモリアルカップに参加しており、強豪チームに揉まれることにより、盛岡地域の競技力向上に寄与すると考えられる。